

各 位

2023年3月27日

会 社 名 東 京 計 器 株 式 有 限 公 司
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 執 行 役 員
 安 藤 毅
 (コード番号 7721 東証プライム)
 問 合 せ 責 任 者 執 行 役 員 社 長 室 長
 山 下 浩 明
 (TEL 03-3732-2111)

**特別損失(減損損失)および特別利益の計上ならびに
業績予想の修正に関するお知らせ**

最近の業績の動向等を踏まえ、特別損失の計上を行う見通しとなりました。さらに、当社が保有する政策保有株式の一部売却益を特別利益に計上を行う見通しとなりました。

これらを受けて、2022年11月11日に公表した2023年3月期(2022年4月1日～2023年3月31日)の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 特別損失(減損損失)の計上について

セグメント損失を計上しておりました当社の油空圧機器事業については、想定以上の原油、原材料・部品等の価格の高騰の影響を受け、また売価の適正化に時間を要していることから、今期においてもセグメント損失を計上する見込みとなりました。そのため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性を検討した結果、2023年3月期において1,090百万円の特別損失(減損損失)を計上する見込みとなりました。

なお、当該減損損失の計上により、来期以降は固定資産の減価償却費負担が軽減されます。加えて、油空圧機器事業については今後、継続的な収益を創出できるよう、抜本的な構造改革を進めてまいります。

2. 特別利益(政策保有株式売却益)の計上について

当社は、政策保有株式の見直しによる資産効率の向上と財務体質の強化を図るため、2023年3月末までに当社が保有する政策保有株式の一部を売却し、投資有価証券売却益として約660百万円を2023年3月期において特別利益として計上する見通しとなりました。

3. 業績予想修正

(1) 2023年3月期 連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 44,000	百万円 940	百万円 1,330	百万円 960	円 銭 58.48
今回修正予想(B)	44,000	940	1,330	580	35.33
増減額(B - A)	0	0	0	△380	—
増減率(%)	0.0	0.0	0.0	△39.6	—
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	41,510	1,635	1,926	1,493	91.06

(2) 修正の理由

連結売上高、営業利益、経常利益につきましては、概ね前回予想通りに推移する見通しです。また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記の減損損失並びに投資有価証券売却益等の計上により、580 百万円となる見通しです。

4. 配当予想について

2023 年 3 月期の配当につきましては、安定的な配当を維持する観点から、期初の予定を維持し、年間 30 円を実施する予定です。

※上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以上